

# 競 技 注 意 事 項

1. 本競技会は、2020年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則ならびに、大会要項及び申し合わせ事項によって行う。
2. 本競技会は新型コロナ感染拡大防止の見地から無観客で開催します。選手・競技役員・補助役員以外の競技場への立ち入りを禁止します。※入退場時は「3密」を避けるために、陸上競技場の安全な使い方に従うこと。
3. 本競技会に参加する競技者ならびに競技役員・補助役員は日本陸上競技連盟が示すところの健康チェックシートを提出するとともに検温を受けて参加してください。
4. 本競技会のすべてのトラックレースはタイムレース決勝とします。また走高跳を除くすべてのフィールド競技は3回の試技で順位を決定します。(トップ8は行いません。)
5. 競技に参加する競技者は第1ゲート外(テント)に設置した招集所で必ずチェックを受けスタート地点に移動すること。招集時間及び完了時間は、競技開始時間を基準とし、以下のとおりとする。招集時刻に遅れた者は棄権したものとみなします。

種 目	招 集 時 間	備 考
ト ラ ッ ク 各 種 目	競 技 開 始 の 1 5 分 前 完 了	タ イ ム テ ー ブ ル 参 照
フ ィ ー ル ド 種 目	競 技 開 始 の 4 0 分 前 完 了	練 習 試 技 は 現 地 で 行 う

6. アスリートビブス(ナンバーカード)は、所定の登録番号(中体連・高体連・一般)とし、各自で用意すること。今回は3密を避けるために主催者が用意・配付はしませんので各自で用意してください。  
ジュニアの部ならびに高校・一般1500mについてはホームページでナンバーを確認し、トラック種目は胸と背に、跳躍種目は胸または背のどちらか一方のアスリートビブスを用意して参加すること。800m以上の種目に出場する競技者は腰ナンバーも用意し、身体の右腰部につけること。その際、文字は太くはっきりと一見して確認できるものを用意すること。  
(アスリートビブスの大きさは横24cm×縦20cm以内とし、腰ナンバーは18cm×12cmを標準とする。)
7. 走高跳のバーの上げ方については下記の通りとするが、それ以外について競技者の自己記録を考慮し、決定する。

女 子	相 談 の 上 決 定	1m10	1m15	1m35まで5cmずつ	1m40	以 降 ・ 原 則 3 cm と す る
中 学 男 子	相 談 の 上 決 定	1m20	1m25	1m45まで5cmずつ	1m50	以 降 ・ 原 則 3 cm と す る
一 般 男 子	相 談 の 上 決 定	1m55	1m60	2m00まで5cmずつ	2m00	以 降 ・ 原 則 3 cm と す る

但し、荒天、その他特別の状況が生じた場合、審判長が判断により変更することがある。

8. スパイクピンは数は11本以内で長さは9mm以内、(ただし走高跳12mm以内)とする。また、先端近くで、長さの半分は4mm四方の定規に適合したものでなければならない。シューズ(スパイク・ランニングシューズを含む)についてはWA規則第143条(テクニカルルール第5条)の改訂ルールを適用する。
9. 参加競技者は競技運営に積極的に協力し、速やかに競技ができるよう努めてください。
10. その他
  - (1) 競技中に発生した事故等について、応急処置は主催者で行うが、以降の責任は負わないものとする。
  - (2) 記録の発表は、アナウンス並びに受付テント付近に掲示しますので3位までに入賞した競技者は競技終了概ね30分後にエントランスまで取りに来てください。(今回は3密を避けるために表彰式は行いません。)
  - (3) 競技会結果につきましては、川越市陸上競技協会のホームページ等に後日掲載します。
  - (4) 悪天候の場合、競技の一時中断や中止の判断を主催者側がする場合がありますのでご理解下さい。また雨天走路をダッグアウトとして使用することはできません。雨天時等につきましては主催者側で指示します。
  - (5) 円滑な競技会運営をするために各学校2～3名は補助役員としてご協力をお願いします。
  - (6) 各自で出したゴミは自己処理の原則としますので、各自でお持ち帰りをお願いします。
  - (7) 自転車については指示された場所に駐輪し、点字ブロック上に置いたり、通行の妨げとならないようにして下さい。
  - (8) 物品及び貴重品の管理は各自の責任において行い、紛失・盗難には十分に注意すること。
  - (9) 競技終了後は混雑を避けるために速やかに帰路についてください。(川越駅直通的臨時バスが運行されます。)

※ 競技会参加者は競技者・指導者向け日本陸連・競技会参加についてのガイダンスを理解のうえ、参加すること。